

## 東千歳地区におけるデマンドバスの運行について

### 1 経過

東千歳地区の公共交通は、民間のバス事業者が運行する路線バスが撤退したのち、地域で公共交通を確保するため昭和 59 年に「東千歳バス運行協議会」を結成し、地域の生活の足を確保してきた。

平成 15 年頃には 6,000 人を超える利用があったが、その後は自家用車の普及とともに徐々に利用者が減少し、現在は新型コロナウイルス感染症の影響もあり、令和 3 年度の年間利用者数は 494 人となった。

東千歳地区の地域住民にとっては、市街地までの公共交通は、通勤・通学や通院などに欠かせないものであり、タクシー会社への運行委託で、平日については 1 日 3 便の運行を行ってきたが、利用者数（需要）に対する運行コストが大きな課題となっていた。

このことから、令和 2 年度から市と東千歳バス運行協議会は、今後の運行について協議を重ね、令和 4 年 10 月から、道路運送法第 78 条に基づく自家用有償旅客運送によるデマンド方式の運行へ変更し、運行コストを低減しつつ公共交通を維持することとしている。

### 2 運行概要

- ・運行種別 自家用有償旅客運送（道路運送法第 78 条）による事前予約制のデマンドバス
- ・運行主体 東千歳バス運行協議会
- ・運行区域 運行区域図参照
- ・運行方式 運行ルート、バス停を定めないドア to ドア方式
- ・車 両 10 人乗りハイエース（東千歳バス運行協議会の所有物）
- ・運転業務 シルバー人材センターに委託
- ・その他 運行開始当初は、農業地域の実情になじみがないことから、現行の乗降地点で利用者の乗降を行い、段階的にドア to ドア方式へ移行

### 3 利用対象者

東千歳地区(協和、幌加、新川、東丘、中央、泉郷)における地域住民又は来訪者

### 4 目的地

日常生活に必要な場所と現在の利用状況等から以下のとおりとする。

(千歳駅、千歳市役所、イオン千歳店、千歳高校、北陽高校、千歳市民病院、北星病院、千歳第一病院、千歳豊友会病院)

5 運行開始日

- ・令和4年10月1日(土)

6 運行日

- ・平日 3便運行(朝、昼、夕方)
- ・土曜日 2便運行(お盆8/13~16、年末年始前後12/28、29、1/4を含む)
- 運休日 日曜日、祝日、年末年始(12/30~1/3)

7 予約方法

前日の午後4時までにシルバー人材センターに予約の電話をする。

8 乗車料金

	大人(中学生~)	小人	学生
幌加・協和・新川・東丘	600円	300円	300円
中央・泉郷	400円	200円	200円

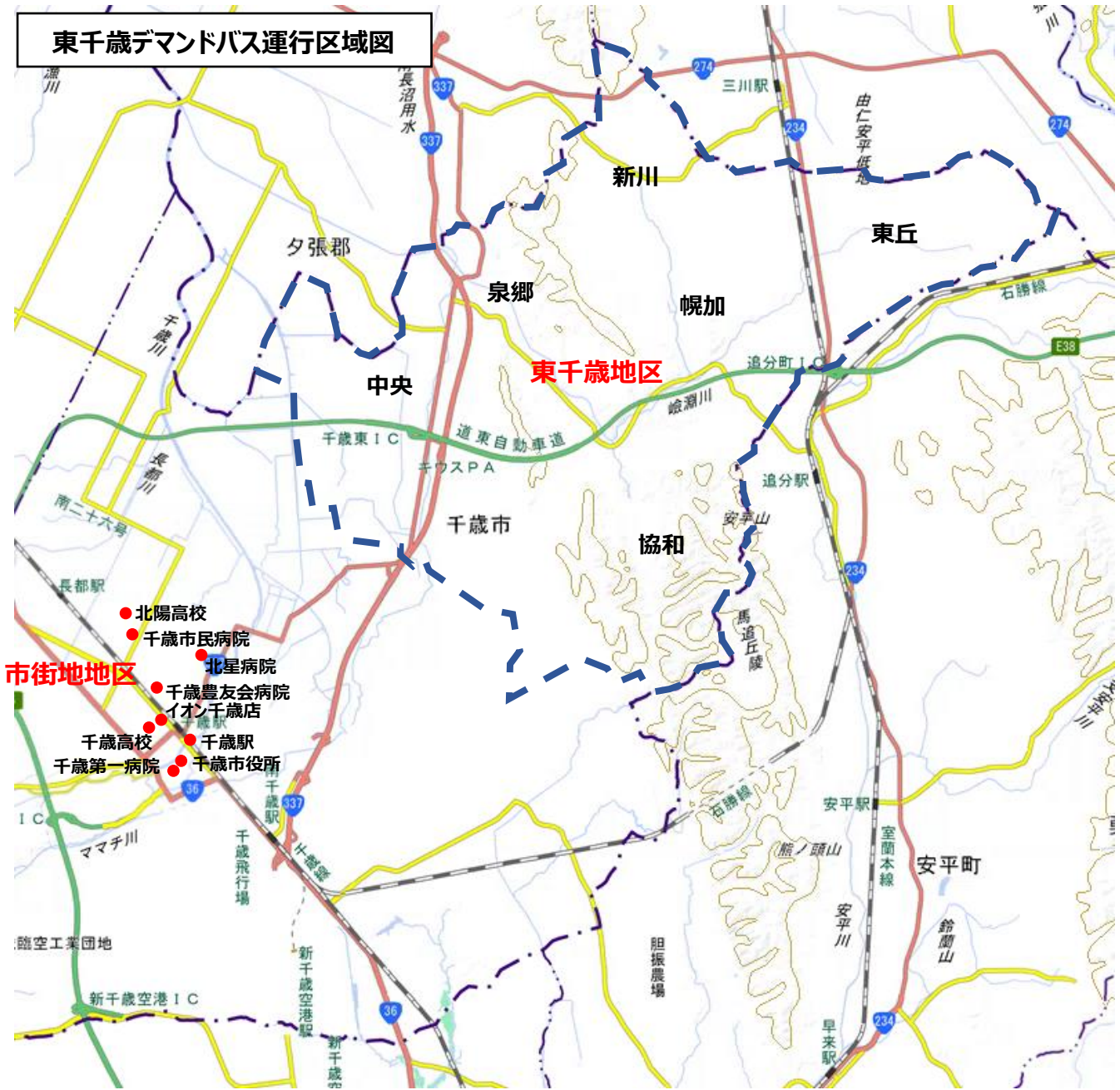
(地区協力金)

- ・四連合(幌加・協和・新川・東丘)地区 1世帯当たり2,000円/年

9 乗車券販売場所

- ・東部支所、泉郷郵便局

# 東千歳デマンドバス運行区域図



● 市街地目的地

## 運行時間

### 朝便

(往路) 06:30 シルバー人材センター 発 → 07:15 東千歳地区 着  
 (復路) 07:15 東千歳地区 発 → 08:00 市街地地区 着

### 昼便

(往路) 12:45 シルバー人材センター 発 → 13:30 東千歳地区 着  
 (復路) 13:30 東千歳地区 発 → 14:15 市街地地区 着

### 夜便

(往路) 16:10 シルバー人材センター 発 → 16:55 東千歳地区 着  
 (復路) 16:55 東千歳地区 発 → 17:40 市街地地区 着

運 休：日曜・祝日、年末年始（12月30日～1月3日）

朝・夜2便：土曜、盆（8月13日～16日）、年末年始前後（12月28日、29日、1月4日）